

難病・慢性疾患全国フォーラム 2024 が開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。実行委員会の皆様、そして関係者の皆様の御尽力に深く敬意を表します。

難病対策等については、本年4月1日から難病法と児童福祉法の改正法が全面施行され、医療費助成の開始時期の前倒しや、登録者証の発行など、患者の皆様の療養生活に資する取組が行われています。また、匿名化した難病・小慢データベースの情報を民間企業等に提供することが可能となり、難病や小児慢性特定疾病の研究や治療法の開発が期待されています。

現在、政府において、指定難病の追加に向けた検討や、医療DXを通じた医療費支給認定申請の効率化、研究開発の更なる推進に向けた議論が行われているものと承知しています。

自由民主党では、引き続き、政府と一体となって、患者の方や御家族に対する様々な支援や医療提供の体制の確保、治療方法の開発に向けた難病研究の推進に取り組んでまいりたい所存です。

本日のフォーラムが実り多きものとなりますよう心からお祈り申し上げます。

令和6年11月30日
自由民主党 厚生労働部会長
衆議院議員 長 坂 康 正